第6期第1回高圧ガス規格委員会決議事項の確認

決議番号	議案、資料番号及び決議の要件	決議結果
6-1	議 案:前回議事録案の確認 ※議事録の承認 資料番号:資料2 要 件:出席委員(委員代理者含む。15名)の過半数(8名以上)の賛成	可決 (満場一致)
6-2	議 案:可とう管に関する検査基準(KHKS 0803)の見直しとベローズ形伸縮管継手の基準及びフレキシブルチューブの基準の制定 ※以下の(1)~(4)の規格制定に向けたプロセスへ進めること(1)今後ご意見を募り協会にてご意見に対する対応案作成。対応案について必要に応じて再度ご意見募る(ご意見等が収束するまで、必要に応じて複数回実施)。(2)(1)の後、委員長に確認後、書面投票をはじめとする、規格制定手続きへ進めること。(3)書面投票期間は15日間とすること。(4)パブリックコメントの期間は1ヶ月間とすること。資料番号:資料5要件:出席委員(委員代理者含む。15名)の過半数(8名以上)の賛成	可決 (満場一致)
6-3	議 案:保安教育計画の指針及び保安教育の指針の改正 ※以下の(1)~(4)の規格改正に向けたプロセスへ進めること (1) 今後改正案の送付、ご意見を募り協会にてご意見に対する対応案作成。対応案について必要に応じて再 度ご意見募る(ご意見等が収束するまで、必要に応じて複数回実施)。 (2)(1)の後、委員長に確認後、書面投票をはじめとする、規格改正手続きへ進めること。 (3)書面投票期間は15日間とすること。 (4)パブリックコメントの期間は1ヶ月間とすること。 資料番号:資料6 要 件:出席委員(委員代理者含む。15 名)の過半数(8名以上)の賛成	可決 (満場一致)

決議番号	議案、資料番号及び決議の要件	決議結果
6-4	議 案:危害予防規程の指針の改正に伴う地震防災規程の指針の廃止 ※以下の(1)~(4)の規格廃止に向けたプロセスへ進めること (1) 今後、地震防災規程の指針、南海トラフ地震防災規程の指針及び日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防 災規程の指針を廃止することについて、ご意見を募り、協会にてご意見に対する対応案作成。対応案につい て再度ご意見募りたい(ご意見等が収束するまで、必要に応じて複数回実施)。 (2) (1) の後、委員長に確認後、書面投票をはじめとする、規格廃止手続きへ進めること。 (3) 書面投票期間は15日間とすること。 (4) パブリックコメントの期間は1ヶ月間とすること。 資料番号:資料7 要 件:出席委員(委員代理者含む。16 名)の過半数(9名以上)の賛成 ※委員1名途中出席	可決 (満場一致)